

赤い羽根共同募金



ひとり、ひとりのやさしさが、
あなたの住む町を、もっと、やさしくしてくれます。
赤い羽根の募金活動は、
町の人々のやさしい気持ちを集める活動です。
あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、
きっと、町を変えていくはじめの一歩となるはずです。
もっと、もっと、良いまちになりますように。



赤い羽根共同募金は、
都道府県を単位として行われています。
各都道府県にお寄せいただいた寄附金は、
都道府県ごとに配分委員会の審査を経て
都道府県内の福祉施設・団体の活動に
役立てられます。

毎年 10 月 1 日から 12 月 31 日までの 3 か月間、
日本中で赤い羽根募金が行われています。
私たちのまちや学校など、いろいろな場所で
募金がおこなわれています。

赤い羽根募金は、たくさんのボランティアの人たちが支えています。
募金をよびかける人も、募金に協力する人も、みんなボランティアです。

赤い羽根共同募金

■ 地域で集めた募金は、集めた地域で使われています ■

集まった募金の約 75%は、
募金をいただいた地域で使われています。
残りの 25%は、住んでいる市区町村を超えた
広域的な課題を解決するための活動に、
都道府県の範囲内で使われています。

■ 募金は、民間の地域福祉を支える活動に使われています ■

共同募金の助成は、
高齢者サロンの運営や点訳ボランティアなど
草の根のボランティア活動の費用から、
障がい者作業所の車の整備・社会福祉施設の改修まで、
さまざまな民間社会福祉活動を支援しています。

■ さまざまな募金活動の展開方法 ■

「戸別募金」: ボランティアの皆さんが、地域の各家庭を訪問して募金を呼びかける。
「街頭募金」: 街角や人の集まる場所で募金を呼びかける。
「法人募金」: 企業を訪問して寄付を依頼する。
「職域募金」: 企業の従業員の方に職場での募金を依頼する。
「学校募金」: 学校において児童・生徒に募金を呼びかける。
「イベント募金」: イベントを企画して募金を呼びかける。

その他、さまざまな方法でボランティアの方々のご協力をいただいています。

◇ 共同募金の意味と歴史・仕組み・使われ方・共同募金への参加

中央共同募金会(<https://www.akaihane.or.jp/chuo/>)

赤い羽根共同募金

**板橋区では、板橋区社会福祉協議会が
地区協力会として「戸別募金」へのご協力をお願いしております。**

「戸別募金」は、地域の住民の皆さまの福祉向上を図るために、地域のリーダー役である、町会・自治会長、民生・児童委員の皆様などにご協力いただき、地域の各家庭を訪問して募金の呼びかけを行っています。

みなさんのあたたかい善意のお気持ちをお寄せくださいますと、ありがとうございました。募金の取りまとめをしてくださった町会・自治会関係者、民生・児童委員のみなさんに心から感謝申し上げます。

共同募金の使い道

みなさんから募金は、「東京都共同募金会」へ納付し、地域のみなさんや各界の代表者、学識者によって構成される「配分委員会、理事会、評議員会、委員総会」の公正な審査を経て、民間の社会福祉施設・団体へ届けられ、いたばし社協では、下記の事業への取組みに使わせていただいております。

- 孤立・閉じこもり防止のための住民同士の集いの場(福祉の森サロン)への支援
- 区内福祉団体・施設等への助成
- 福祉施設・団体・住民組織等の地域の連携づくり
- 住民同士の見守り・たすけあい活動への支援事業
- 福祉啓発のための講演会等の実施

このページに関するお問い合わせ

経営企画課 経営企画係

〒173-0004 板橋区板橋二丁目65番6号
板橋区情報処理センター1階

電話：03-3964-0235 FAX：03-3964-0245
メール：info@itabashishakyo.jp



いたばし社協キャラクター



板橋区社会福祉協議会
Itabashi Council of Social Welfare

〒173-0004 板橋区板橋二丁目65番6号
板橋区情報処理センター1階
代表電話番号：03-3964-0235